

YAMAHA

4サイクルトレール

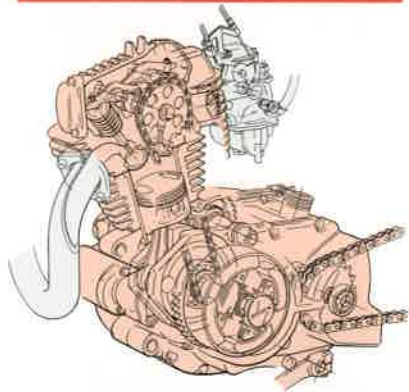
ADVENTURE TRAIL

TW200

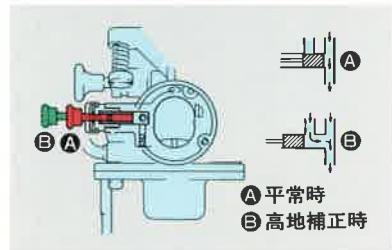


地図にない道を探して、男達は旅に出る。

ADVENTURE POWER



急登坂・砂地・泥ぬい地といった過酷な条件下を、確実に前に進むための底力を身につけた、まさにアドベンチャー対応型エンジンだ。そこに山があるから 頂きに向かうチャレンジ魂をサポートする、高地補正機構付キャブレター。アドベンチャー対応型エンジンならではの装備。それが高地補正機構付キャブレター。これは、通常メインエアジェットのほか



冒険に必要なのは、限らない底力と前進の意志。アドベンチャー対応、4サイクルシングル196cc

TW200のパワーユニットは、最高出力16ps/7,500r.p.m.、最大トルク1.6kg-m/6,500r.p.m.を発揮する4サイクルOHCシングル196cc。一軸式バルブによる滑らかな回転性と静粛性、各部の高効率設計やCDI点火がもたらすパワーの伸びやかさ、55km/ℓ(50km/h定地走行テスト・運輸省届出値)の低燃費はもちろんのこと、慣性モーメントの大きなフライホイールを採用するなど、トライアルマシンにも匹敵する粘り強い低・中速トルクを実現。ゆとりある大容量クラッチと相まって、



サブメインエアジェットを備えた、いわば「空燃比ワンタッチ可変式」キャブレターだ。これによって、例えば標高1000mといった高地でも、ノブを引いて

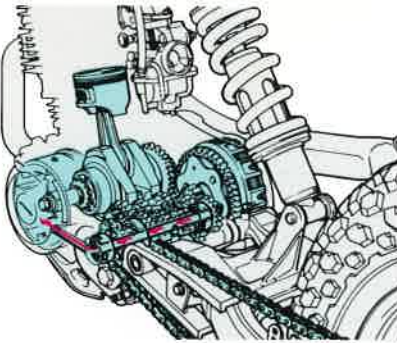
サブメインジェットをONにすれば、薄い空気に対応した適切な空燃比の混合気となり、つねにスムーズでパワフルなトルクが発揮できるというわけだ。

不安定な足場でエンジンスタート/という時も沈着冷静、確実に対応できるセルフスターター

大自然にアタックする以上、万全の備えが必要となる。例えば、斜面や岩場などでもエンジンスタートを確実にこなすためのセルフスターターもそのひとつ。ラクをするためというより、アドベンチャー・トレールには欠かせないサバイバル装備だ。もちろんキックスターターも併用できる。

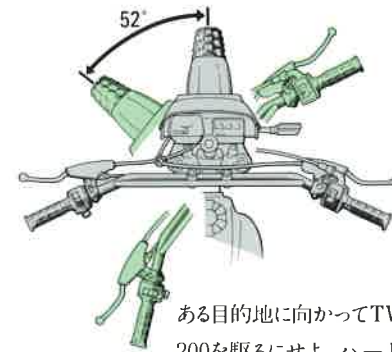
ハイトラクション超ワイドタイヤが求めた新開発3点支持ドライブアクスルシャフト

TW200のドライブアクスルシャフトは、クランクケースカバー側に3番目の支持ベアリングを設けた、新開発3点支持タイプ。これによって、ショートホイールベースを確保しながら、エンジントルクを超ワイドリヤタイヤへムリなく確実に伝える適切なドライブトレインレイアウトを実現している。



FORWARD FOOTWORK

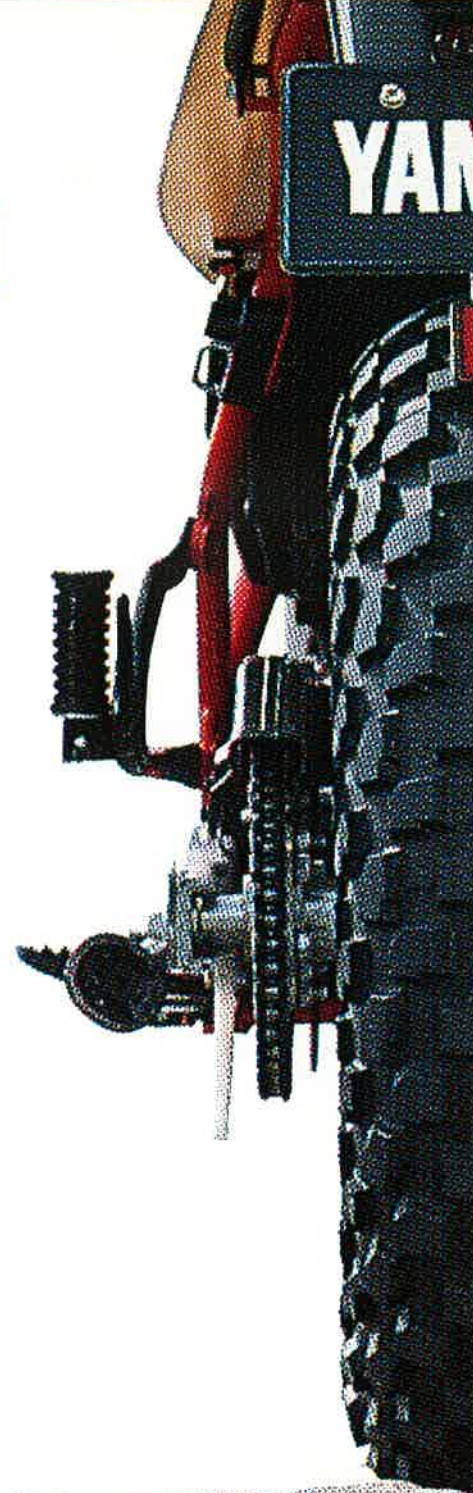
大自然の中では機敏な身のこなしが不可欠。トライアルマシン並みのハンドル切れ角52°

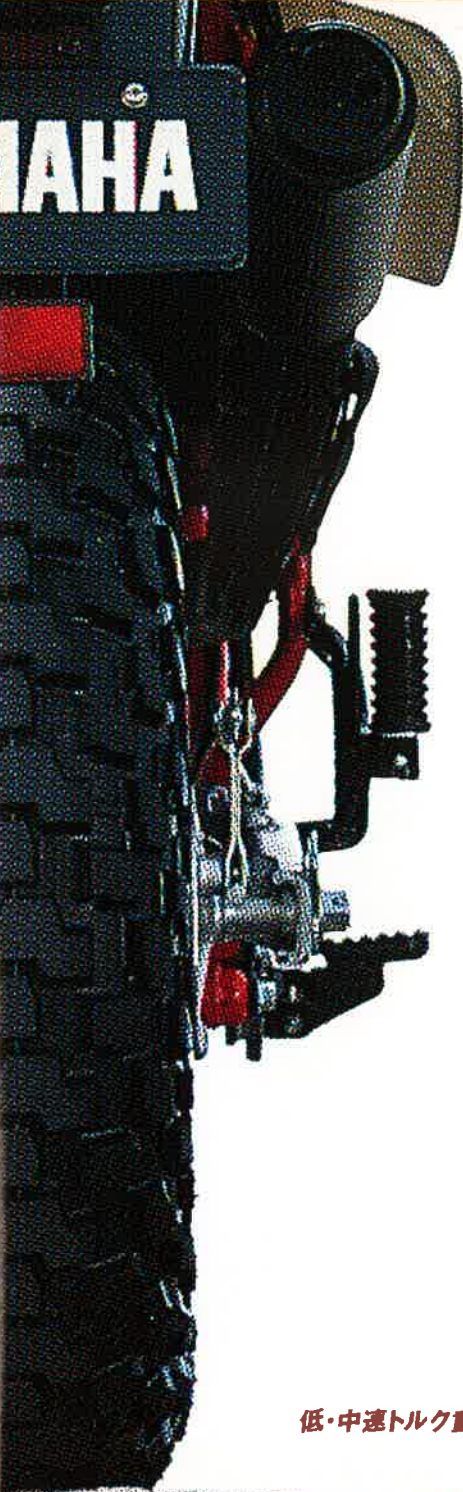


ある目的地に向かってTW200を駆るにせよ、ハード

な路面にアタックするというそのプロセス自体が目的であるにせよ、大自然の中を縦横に走破しようという以上、身のこなしは、あくまで機敏でなければならない。そこでTW200は、1330mmのショートホイールベースとともに、52°というトライアルマシン並みの大きなハンドル切れ角を身につけた。またフロントサスペンションは、160mmのゆとりあるホイールトラベルを確保。大地の起伏を確実にとらえながら、すぐれた乗り心地を発揮するクッション特性を実現している。

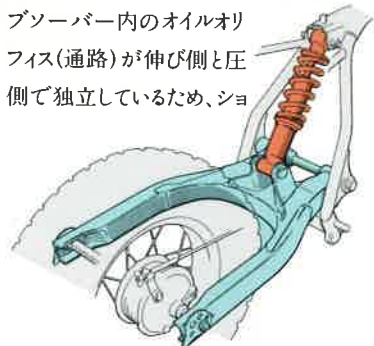
伸び倒と圧倒それぞれ適切な減衰力を発揮するYZタイプのダンパーを備えたモノクロスサスペンションリヤには、ヤマハが誇る常勝モトクロスサーYZタイプ同様の減衰力特性を備えた独自のモノクロスサスペンション。ショックア





アドベンチャー・トレールTW200。

ブゾーバー内のオイルオリ
フィス(通路)が伸び側と圧
側で独立しているため、ショ



ックアップゾーバーが伸びる時と縮む時で、
それぞれ適切な減衰力を発揮する。リンク機
構なしに減衰力コントロールを可能とするこ
このサスペンションによって、TW200は、機
敏な身のこなしに欠かせないショートホイ
ールベースとともに、すぐれた乗り心地と路面
追随性を身につけている。

そのグリップ力は、まさに地球をつかむ感じ。

TW200の生命、超ワイドタイヤ

TW200の最も特徴的なフィーチャーは、な
んといってもこの超ワイドタイヤだ。フロント
130/80-18、リヤ180/80-14というきわめてワ



イドなサイズと、適切なブロック形状を持つ
トレッドパターンによって、砂地や泥ぬい地
を確実に進む圧倒的なトラクション能力はも
ちろんのこと、岩場などもよりスムーズに通過
できる、かつてない走破性を発揮する。しかも
この超ワイドタイヤは、オンロードのコーナリ
ングやウェットな舗装路などにおいても、きわ
めて高いグリップ力によって、すぐれた走行安
定性を誇る。はじめての味わいというべき、そ
の走行感覚は、地球をつかんで確実に前
進していくとでも表現したいほどの頼もしさ。こ
このフォワード・ポテンシャルこそ、アドベン
チャー・バイクの原点だ。

道なき道を確実に前進し、そして確実に止まる。

コントロール可能な前後ドラムブレーキ



TW200は、フロント130mm、リヤ110mmのドラ
ム径を持つドラムブレーキを装備。トルクフ
ルなエンジンパワーに応える確かな制動力
を発揮するのはもちろんのこと、超ワイドタイ
ヤならではの高いグリップ力とのコンビネ
ーションによって、ロックしにくく扱いやすいコン
トローラビリティを実現している。



HEAVY-DUTY EQUIPMENTS

足着きのよい790mmの低シート高

TW200は、超ワイドタイヤとゆとりあるロードク
リアランスを備えながら、790mmという低いシート
高を実現。ある時はトライアルのようにデリケート
に、ある時はモトクロスのように大胆に、そして
ある時は、マシンとともに一步一步大地を踏み
しめながら。アドベンチャー・トレールの醍醐
味は、マシンとともに汗をかくことにある。

リヤフェンダー上に樹脂製キャリア



軽量でタフな樹脂製のキャリアをリヤフェ
ンダー上に装備し、大自然に向かうアドベン
チャーランに備えている。また、リヤフェン
ダー内の両側には、腕力で後輪の位置を変
える時やマシンを起すのに便利なバーハン
ドルも用意した。

●コンパクトなヘッドランプカウル内に配置
した見やすいメーターパネル ●樹脂性レン
ズ採用、軽量コンパクトな強力35/35W角
型ハロゲンヘッドランプ ●TW200ならではの
悪路走破性をサポートする頑強エンジン
ガード ●可倒式フットレスト ●万一の転倒
時にもダメージを受けにくいショーターレバー、
フレキシブルフラッシャーランプ。



低・中速トルク重視、アドベンチャー対応型4ストロークシングル。モトクロスサーYZタイプ同様のダンパーを備えたモトクロスサスペンション。

圧倒的なハイトラクションでオフロードに新しい地平を拓く超ワイドタイヤ。それは、冒険の日々に備えるポテンシャル。





男達の夢が、地球をつかむ。アドベンチャー・トレール

男は、ずっと旅人でいたいと思っていた。太陽が昇ると同時に起きだして、日暮れになればどこかに寝ぐらを探す。どこへ向かうというわけでもなく、ただ、自分のために過ぎてゆく時間を楽しんでいた。そう思っている。山を越えることもある。雪原をわたることも、溪流をさかのぼることもある。オアシスぞいに砂漠を横断するのも面白そうだと思っている。男の旅は、地図にない道をたどる旅。頼れるのは、自分の体力と足と動物的カン、そして、ともに楽しさやつらさを分かちあえるパートナー。少年の頃のように、男はいつも、そんな、果てしない夢を見ている。地球の鼓動を足の裏に感じながら、心は冒険の日々を送っているのだ。

男達の夢が、いま現実に近づいた。ヤマハの新しいオフロードマシンのアドベンチャー・トレールTW200によって。トライアルマシンのように太くシングル196cc。空気の薄い高地でもトルクフルなパワーカッター。キックしにくい場所でのエンジン始動に備えるセルフスターター。力特性を備えたモノクロスサスペンション。そして、ハイトラクションの超ワイドタイヤ。アドベンチャー・トレールTW200。男達よ。



この見開きの写真は、プロフェッショナルライダーのテスト走行をクローズドコースで撮影したものです。一般公道では無理な走行をせず、安全な運転をしましょう。

TW200。

コンセプトから生まれた、アドベ
低・中速トルクを発揮する4ストロ
得られる高地補正機構付キャブレ
。モトクロスサーYZ同様の減衰
ンを発揮して地球を確実にグリッ
、冒険の旅に出ようではないか。

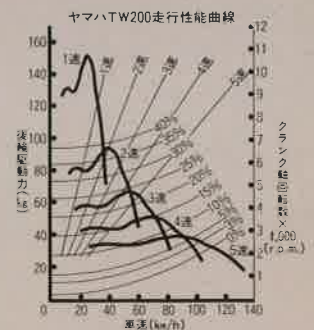
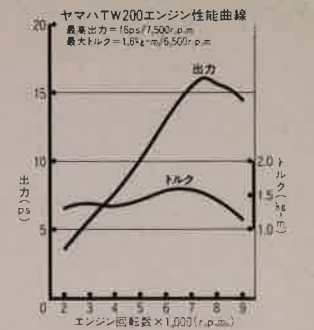
ADVENTURE TRAIL

TW200





TW200仕様補完	
排気コード	2L
全長/全幅/全高	2,090mm/815mm/1,115mm
軸間距離	1,330mm
シート高/最低地上高	790mm/250mm
乾重量	118kg
燃費・定速走行テスト値	55.0km/l (50km/h)
最小回転半径	1.9m
制動停止距離	14.0m (50km/h)
エンジン種類	4サイクル・SOHC・2バルブ
気筒数配列/総排気量	単気筒/196cc
内径×行程	67.0mm×55.7mm
圧縮比	9.5:1
最高出力	16.0ps/7,500r.p.m.
最大トルク	1.6kg-m/6,500r.p.m.
給油方式	セル・キック式
点火方式	CDI
燃料タンク容量	7.0ℓ
エンジンオイル容量	1.3ℓ
潤滑方式	強制注油ワットセンサ
バッテリー容量/型式	12V7Ah(10H)/GM70Z-3D
1次減速機構/減速比	ギヤ/3.318(73/22)
2次減速機構/減速比	チェーン/3.214(45/14)
クラッチ形式	湿式多板
変速機形式	リターン式5段
変速比	2.833/1.789/1.318/1.040/0.821
フレーム形式	鋼管ダイヤモンドフレーム
キャスト/ホイール	26/30/194mm
タイヤサイズ・前/後	130/80-18 66P/180/80-14 78P
制動装置・前	機械式ドラムブレーキ
制動装置・後	機械式ドラムブレーキ

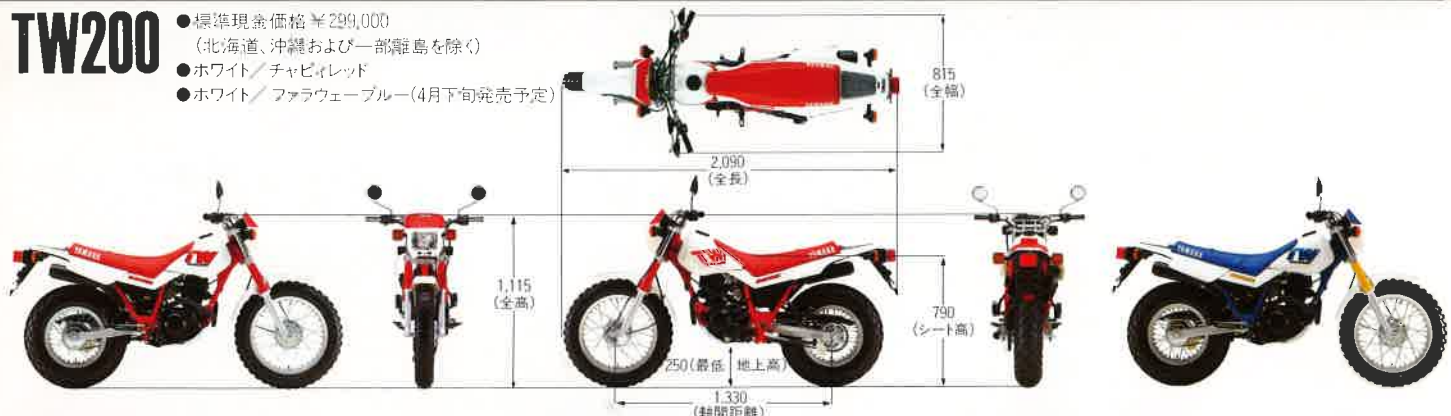


この写真は、プロフェッショナルライダーのテスト走行をクローズドコースで撮影したものです。一般公道では無理な走行をせず、安全な運転をしましょう。

- 本仕様諸元値はオプション等を含みません。
- 燃費は定められた試験条件のもとでの値です。従って走行時の気象・道路・車両・整備などの諸条件によって異なります。
- 本仕様は予告なく変更することがあります。●仕様変更などにより、写真や内容が一部実車と異なる場合があります。
- ボディカラーは印刷のため、実物と異なって見える場合があります。

TW200

- 標準現金価格 ¥299,000 (北海道、沖縄および一部離島を除く)
- ホワイト/チャビィレッド
- ホワイト/ファラウェーブルー(4月下旬発売予定)



「手続きかんたん」 新しいバイクの買い方です。現金なし、簡単な手続きでお好みのバイクが、あなたのものに。お支払いは、3回から最長10回までの分割払い(月々のお支払いは、2,000円から)。あるいはボーナス一括払い、ボーナス2回払いなど。ご希望にあわせて最速のコースから自由に選べる優待サービスです。ヤマハからクレジットが詳しくはお近くのヤマハ販売店でおたねください。

OFF-ROAD YRS INFORMATION SHOP

クローズドコースでの「マン・マシン・コミュニケーション」の趣教が、一般道路での安全で快適な走行を生み出します。お問合せ、お申込みは、このマークのヤマハスポーツ店へ。

ヤマハライディングスクール(YRS)サーキットランに参加しませんか。

Y.E.S.S.

●Y.E.S.S.(イエス)とは、YAMAHA EARTHLY SPORTS STAFFの略。モーターサイクルがプレゼントしてくれる限りなく大きな遊びの世界を、もっと積極的に楽しもうと生まれた新しいクラブです。●特典いろいろ。入会のお申込み、お問合せは、Y.E.S.S.のステッカーのあるY.E.S.S.加盟店へどうぞ。

バイクライフを大きく広げるY.E.S.S.に、参加しませんか。

HAVE A NICE RIDE! ナイスライディングをよろしく。

- ヘルメットを正しくかぶりましょう。
- 点検・整備を忘れずに。
- 安全のため、改定はやめましょう。
- 騒音防止のため不必要なからぶかしはつしみましょう。

マナーを守って走行しましょう。動物や自然への配慮を忘れずに。安全速度で走りましょう。無理な追い越しはやめましょう。カーブではスピードをひかえめに。よく見る、よく見られることに努めましょう。手前・夕暮れは早めにヘッドライトの点灯を。昼間に公道では車両での公道走行はできません。YRSで正しいライディングテクニックをマスターしましょう。

YAMAHA

ヤマハ発動機株式会社
〒438 静岡県豊田市新井2500
8703-50D ☎ 011028